

## 子ども・子育て市民委員会 ご賛同者・応援メッセージ一覧

| お名前（敬称略）                                | 応援メッセージ   |
|---|---|
| ● 越智瑞啓<br>(学校法人今治普門学園)                  | —   |
| ● 富田朋子<br>(ベネッセ板橋三丁目保育園)                | 今 子どもの未来を真剣に国が取り組まなければ少子化で益々子ども達が生きる社会が衰退していきます。市民や子どもに携わっている人達が政治に対し意見を伝えていく活動になる様に応援していきたいと思っています。  |
| ● 鷹尾剛<br>(特定非営利活動法人志免地域支え合い互助基金)        | この委員会は、この国にとって大変に意義ある一歩だと受け止めています。是非とも多くの皆さまにこの意義ある委員会を知って頂き、勇気ある一歩を歩んで欲しいと願います。  |
| ● 一般社団法人まちのご団                           | —   |
| ● 有馬正史<br>(認定特定非営利活動法人法人さわやか青少年センター理事長) | —   |
| ● 吉田旭雄                                  | —   |
| ● 小池（池田）愛美                              | —   |
| ● 坂居雅史<br>(しが自治研センター)                   | 子育てしやすい環境を早急に整えてください。   |
| ● 磯野一得<br>(一奈里整体課)                      | 国力回復の「キーワード」は次世代を健全に育てることです。国の教育、政治、経済、医療、食料、状況が揺らいでいます。ラストチャンスです。頑張りましょう。  |
| ● 鯉沼聡美<br>(こども食堂にこここ)                   | —   |
| ● 館里枝<br>(うらやすNPO情報センター)                | —   |
| ● 薄友喜<br>(西会津町)                         | —   |
| ● フクダチカ                                 | —   |
| ● 齊藤元康<br>(いなわしろ地域食堂まんまる)               | —   |
| ● 河内良明                                  | 「子育て罰」<br>と言われる程、我が国は医療も含め子どもを産む環境は整っていますが、育てる環境があまりにも酷い。まるで産んで育てる親が罰にあっているかのようなこの社会に未来はない。何よりも一番優先すべき部分なのに、とても残念です。政府や行政、子どもの政策を決める方々は果たして子育てを楽しんできたのか？甚だ疑問です。ぜひ、子育ての現場、保育業界の現場も含めて歴史に残るような改革、変革、革命を！！期待しています。 |
| ● 小林久美子                                 | 子育て支援を充実し、少子化に歯止めを掛けなければ、日本の未来はどうなるのか。公明党の政策実現で子ども孫達の未来を明るくして頂きたい。  |
| ● 匿名希望                                  | 子どもたちのことを考えてくれているのはとてもありがたいと思います。<br>何が正解かわかりませんが 少子化、若者の自殺、不登校、ひきこもり、大人が子どもたちの幸せのためにもがき変革しようとする姿は将来、子どもたちの心に残るとおもいます。  |

## 子ども・子育て市民委員会 ご賛同者・応援メッセージ一覧

| お名前（敬称略）                             | 応援メッセージ  |
|--------------------------------------|--|
| ● 前島るり<br>(埼玉県上尾市議会議員)               | 様々な形の子育てを公平に支援出来る政策提言を期待します。   |
| ● 匿名希望                               | あらゆる大変さを複数抱えているいじめ被害者家族のサポートこそを、強くお願いしたい。  |
| ● 清水勇男<br>(第一東京弁護士会・吉川法律事務所)         | 混迷する世界、先細りする日本の中で明るい未来を構築しようとするさわやか福祉財団とスタッフの皆様には限りない敬意と拍手を送ります。   |
| ● 石名田真人、橋本紀子<br>(特定非営利活動法人高槻ライフケア協会) | 主としては高齢者の居場所・社会参加の支援を活動の柱としています。2022年から、市内で社会的不利を抱える子どもや家庭がより一層不利におかれている現状から、お弁当や食材を必要とされる方々に配布するフードパントリーのアクションネットワークに参加しています。社会全体で子育てを支援することは今、最も必要な課題であると思います。 |
| ● 特定非営利活動法人地域共生政策自治体連携機構             | —  |
| ● 石川知子                               | 私自身、子ども4人を育てているんな気持ちで今、保育の現場で働いています。全ての子ども、子どもを支える人たちが幸せに暮らしていける社会を作っていくためには、声をあげて、行動に移していくことが大切だと思います。一人では変えられないと諦めることなく、学び続け、子どもの笑顔を守り続けていくために賛同したいと思います。      |
| ● 榎原智子                               | このような活動を立ち上げて下さり、嬉しいです！ずっと動かなかった山を、ようやく動かせるかもという今。応援もしつつ、一緒に尽力したいと思います。宜しくお願いします！  |
| ● 匿名希望                               | 現役世代が日本の未来を担う子供たちや、これから生まれてくる子供たちを支援することは私たちの社会の当然の義務です。少子化対策が叫ばれて久しく、予見できる未来に手が打ててこなかったことは残念でなりません。今からでも決して遅くない！市民委員会の問題提起に賛同します。                               |
| ● 鈴木恵<br>(浜松市議会議員)                   | 障がいのある子どもの子育ても含めて、子育てを母親一人に背負わせないで、社会全体で支援できるよう、私も頑張りたい。   |
| ● 野口美枝<br>(特定非営利活動法人玉絆)              | 一人ひとりの子どもが、大切な存在として尊重され、のびのびと育つことのできる社会づくりをさまざまな点からともに考え行動していきましよう。このような輪が全国に広がりますように！！  |
| ● 紺野美知江<br>(勤労者布の絵本連絡会わくわく21)        | 日本社会は、次世代を担う子ども支援は忘れられておりました。家族の在り様は変わっても、子育ては家族単位の責任です。先進国のなかでも、子ども支援（貧困・育児放棄など）の課題は山積みです。海外から評価される国民性の優しさを「子どもの笑顔に向ける元年」として参画いたしましょう。                          |
| ● 貝長誉之<br>(社会福祉法人太子町社会福祉協議会)         | —  |
| ● 小田幸子                               | 堀田様が私たちの孫世代のことまで目にとめていただき、とても心強く感謝しております。「少年魂」から学び、幼い子らの未来のために私たちも頑張らねばと思います。  |
| ● 小田和夫<br>(社会福祉法人宮津市社会福祉協議会)         | 堀田力先生を心にしっかり、これからも努力します。   |

## 子ども・子育て市民委員会 ご賛同者・応援メッセージ一覧

| お名前（敬称略）   | 応援メッセージ   |
|--|---|
| ● 内村実佳   | 子育て支援の仕事に関わる中で、日々情報の多い中の子育て・コロナ禍での子育てで悩んでいらっしゃるご家庭が多くいらっしゃると感じています。私も「安心して子どもを生み育てられる社会」の実現を一緒に応援したいです。 |
| ● 重田百合子<br>(特定非営利活動法人日本成人病予防協会健康管理士、元君津市母子保健推進員) | —   |
| ● 石見光夫   | 子育てに対する公助、共助、自助の問題整理、具体的提案、行動を期待します。  |
| ● 山口彌生   | 満を持しての団体設立、心よりお喜び申し上げます。来年のこども家庭庁の創設に合わせて、貴団体がオンブズマン的な立場になられることを願っております。色々期待しております！！                    |
| ● 鈴木奈穂子<br>(こども食堂ハレの日ケの日)                        | —   |
| ● 森田雅裕   | —   |
| ● 古川明良<br>(社会福祉法人清風会特別養護老人ホームあいぜんの里)             | 国民的合意を早急に！！   |
| ● 西山さつき<br>(特定非営利活動法人法人レジリエンス)                   | —   |
| ● 高津 紘治  | 日本をこのままで終わらせたくない。   |
| ● 大場弘樹<br>(認定特定非営利活動法人スポーツアカデミー)                 | —   |
| ● 新井淑子   | —   |
| ● 小森恵美   | 子育て世代が本当に求めている支援の実現を応援したいです！こどもも大人も楽しい時間を…！   |
| ● 下満法子   | —   |
| ● 脊古光子<br>(特定非営利活動法人ねっとわあくアミダス)                  | —   |
| ● 貝原己代子<br>(特定非営利活動法人さんかくナビ)                     | —   |
| ● 石原悦子<br>(ゆたか子ども食堂)                             | がんばってください！  |
| ● 匿名希望   | 議題が大きすぎて私たちには勉強不足の部分もありますが、学ぶ機会にしていこうと思います。ありがとうございます。  |
| ● 中臺博<br>(あさみぞみんなのコミュニティ)                        | 子育て世帯を支援し日本の未来を築く事が、今を生きる国民の使命である。  |
| ● 川名はつ子<br>(一般社団法人ピノッキオ、早稲田大学里親研究会)              | 子産み・子育てを自己責任にせず、“地域でみんなで子育て”できる風土を醸成していきたいと思っています。  |

## 子ども・子育て市民委員会 ご賛同者・応援メッセージ一覧

| お名前（敬称略）                            | 応援メッセージ  |
|-------------------------------------|--|
| ● 岡田浩忠<br>(資生堂ジャパン株式会社)             | 少子化問題は将来の日本にとって早期に解決しなければならないことだと感じています。生き方が多様化する中、一人ひとりの価値観を社会全体の共生の中から生まれる新たな地域文化へと押し上げ、子供達が健やかでのびのびと成長できる仕組みが必要だと思っています。どんな小さな事でも一つひとつ積み上げていくことが大切です。活動に賛同・応援いたします。   |
| ● 内海春雄<br>(一般社団法人浦戸自主航路運営協議会)       | —  |
| ● 田中健児<br>(有限会社Willmake143)         | 夫婦別姓の一点突破でも日本は変わる。   |
| ● 神田典治                              | 子どもの未来は、日本の未来、世界の未来。<br>子どもを主体として支援する共助の地域社会が必要です。   |
| ● 須田弘子<br>(特定非営利活動法人まごころサービス福島センター) | 地域で子ども・子育てを支え合う活動を充実させて参りましょう。   |
| ● 匿名希望                              | 少子化が急速に進む中で、子育てする環境にはまだまだ課題が山積していると感じます。男性（父親）の育休取得も少しずつ進んでいるものの、母親の孤立感や閉塞感はコロナ感染症の拡大によって更に厳しい状況になっているのではないのでしょうか。“地域皆で子育てを”という理想にはほど遠くなっている現状の中で、伴走する支援者や、親子をサポートする体制を今ほど必要としている時はないと思われま。是非、安心して子育て出来る環境に向けて力強い活動を応援しています。 |
| ● 白鳥奈緒美                             | —  |
| ● 林真未<br>(ファミリーライフエドゥケーター・公立小学校教員)  | 会の運営ほんとうにありがとうございます。杉山千佳さんの遺志を継ぐひとりとして、私も「子育てする人とされる人を幸せに」の想いを胸に頑張ります。   |
| ● 匿名希望                              | 社会の未来に投資して、未来を創造していきましょう。  |
| ● 秋山由美子<br>(社会福祉法人福音寮)              | 安心して子どもを生み、育てられる社会の実現のためにみんなで声をあげていきたいと思ひます。   |
| ● 堂西利弥<br>(江東社会福祉士会)                | 周産期や未就学児の子育て世代に対しては、介護保険サービスや障害福祉サービスのように普遍的に恒常的に利用できる福祉サービスの創設が必要だと思います。多様な制度設計、社会システム構築に向けた活発な議論を期待します。  |
| ● 荒木純子                              | —  |
| ● 宮武光吉<br>(絆の会・国立)                  | 高齢者中心の活動から、子育て支援に幅を広げられることに賛成します。国の方向がまだ固まる前に、活発な議論をして子ども中心のシステムを作っていくことが結局は高齢者にとっても安心できる社会となる礎になると思ひます。「育児の社会化」実現のために！  |
| ● 内田友昭                              | この度は新しい組織の立ち上げおめでとうございます。第2弾期待しています。娘達が小学校低学年の頃、妻が近くの市場の肉屋のパートタイマーをしていましたので、何年か土曜日に帰宅した娘達のチャーハンを作っていました。助け合いはお互い様です。   |
| ● 加藤孟                               | —  |
| ● 眞榮城かおり<br>(子どもの居場所アップ、夢アップ(学習支援)) | 沖縄県で子どもの居場所（食堂・フードパントリー・遊びの場）、夢アップ（学習支援）を開催してまいります。沖縄には貧困率が全国1位、親の収入や就業状況で子どもたちの学び、生活格差が広がっております。是非、「安心して子どもを生み育てられる社会」「未来への投資」をつくりあげていきましょう。  |

## 子ども・子育て市民委員会 ご賛同者・応援メッセージ一覧

| お名前（敬称略）                           | 応援メッセージ   |
|------------------------------------|---|
| ● 近藤豊彦                             | 81才となりましたが、まだ5～6年は社会活動は出来る。   |
| ● 大沢澄男<br>(長岡介護福祉専門学校)             | 賛成します。出来る活動参加を考えます。   |
| ● 特定非営利活動法人青葉台さわやか<br>ネットワーク       | 若い世代が子供を育てる不安感を少しでも柔らげ前向きに活動できる環境を提供することが我々の使命だと思っています。我々の掲げる「心豊かに暮らせるまちにしたい」の想い、推進する大きな原動力になります。全面的に協力します。   |
| ● 下川孝志<br>(有限会社静内ケアセンター)           | 私は、子育てが終わった世代であり、親が子を育てるのが普通の時代であった。しかし、それでは今後は子育てを否定する人達も増えよう。誰しもが子供を産んで育てられる環境をつくろう。  |
| ● 辨開淳美<br>(初山別村)                   | 子に対する支援は、結果として、社会に反映されます。惜しまない支援体制をソフト・ハード両面で作っていただきたい。   |
| ● 和多幸司朗<br>(公益社団法人真市シルバー人材センター)    | —   |
| ● 保坂雅宣                             | 町田市の子ども・子育ては石阪丈一市長の方針で良いと思います。日本共産党の田中美穂市議のピアで学校統廃合、学校給食の無償化で問題を指摘されていました。2022/11/2発行   |
| ● 平田厚<br>(静岡県福祉文化実践研究所)            | 世代を超えた地域づくりの中で共生社会実現をぜひめざしていきたいと考えています。   |
| ● 中村清子<br>(特定非営利活動法人ケア・ハンズ)        | 子育て家庭への支援は、子育て支援の制度だけでなく、社会全体の環境、価値観、危機管理能力、教育、食育など、様々な角度から取り組んでいただきたい。<br>介護保険制度の時のように制度に依存し過ぎないように、慎重な議論を期待したいです。   |
| ● 熊谷美和子<br>(特定非営利活動法人たすけあい平田)      | 安心して子育てのできる国目指して、尽力してください。  |
| ● 辻村哲夫<br>(公益財団法人学習情報研究センター)       | 子ども・子育て市民委員会が、明確で分かりやすいメッセージを社会に発信し、世論を喚起していくことを期待します。  |
| ● 間野聡子<br>(特定非営利活動法人ままとーん)         | バブル崩壊後、非常に不安定な社会情勢の中、みんなが大きな不安を抱えながらそれぞれの生活を保つのに精一杯となっており、国や地域のこと、未来のことまではなかなか考えが及ばない状態になっている。恥ずかしながら、自分も40代になってから妊娠・出産するまで、全く考えたことが無かったし、考えていなかったからこそ、妊娠・出産がこのように高齢になった。振り返れば、やはり子育ては20代にしたかったと後悔の気持ちがある。<br>今は更に様々な暗い事件が起こり、世界的にも非常に不安定な社会情勢の中にあって、子育てに対しての社会の考え方や有り様、国としての姿勢がまさに問われていると感じる。子どもたちに、子どもを育てる人たちに、みんなが温かな気持ちを贈れる社会、その基盤がこの4つの柱だと思うので、心から実現を願い、応援したい。 |
| ● 三瓶七重<br>(特定非営利活動法人砧・多摩川あそび村)     | 是非、国をあげて子どもたちを大切に育てる仕組みができるといいな、と思います。子どもは国の宝であり、私たちの未来です。出来るだけ苦しみの少ない社会にしてあげたいです。全ての子どもたちが未来に目を輝かせられる支援にしたいです。   |
| ● 幸前文子<br>(特定非営利活動法人いちかわ子育てネットワーク) | —   |



## 子ども・子育て市民委員会 ご賛同者・応援メッセージ一覧

| お名前（敬称略）                         | 応援メッセージ  |
|----------------------------------|--|
| ● 上田淳子<br>(兵庫県播磨町)               | 子どもが幸せに育つ国は、誰もが幸福になる国です。みんなで宝物の子どもを育てる社会にしましょう。  |
| ● 田井秀明<br>(元・千葉県いすみ市議会議員)        | 子どもを産もうが産むまいが、子どもなくして未来なし。子どもなくして夢もなし。   |
| ● 島村孝一<br>(認定特定非営利活動法人きらりびとみやしろ) | さわやか福祉財団はついに子供の問題に取り組むことになりました。とても嬉しく思っています。高齢者の問題も子供を含めた人々の想いの拡がりが必要ですね。新しいふれあい社会づくりに賛同します。ありがとうございました。頑張りましょう。   |
| ● 茂木順子                           | 産休、育休を男女問わず取れるようになるのがまず第1歩です。取れない場合は、企業に代理を派遣するシステムなど、子育てに余裕をもって向き合える環境を整えて欲しいです。他は財源が必要になるので、それからだと思います。  |
| ● 遠藤恵子<br>(特定非営利活動法人まちづくりスポット大津) | 社会全体で子どもを育てることを応援します。  |
| ● 匿名希望                           | 子育てが負担にならない社会を目指してください。  |
| ● 須田貴子<br>(よろんごの木)               | これからの日本をささえる子どもの成長のために、頑張ってください。応援しています！   |
| ● うちこしまさよし                       | 子どものために生きるなんて幸せなことだと思います。  |
| ● ナカムラホウウ<br>(東灘こどもカフェ)          | どのおとも共通した社会の宝です。こどもに明日の希望が必要です。  |
| ● 酒井やよい<br>(特定非営利活動法人山びこへるぷ)     | 当法人は、2019年より困難を抱える家庭の（一人親家庭、生活困窮家庭など）子ども達の居場所を開設し運営を続けています。2022年7月、2拠点目の子供の居場所を開設し、地域の方々による「みんなでみんなの子供を育てる」活動を進めています。「子ども・子育て市民委員会」発足は現場と同じ感覚で、これから進めてくださることを願いつつ心強くも思います。                       |
| ● 佐藤真智子<br>(特定非営利活動法人ユーアンドアイ)    | —  |
| ● 丹直秀                            | こどもの声があふれる地域を広げましょう  |
| ● 吉岡高志                           | 子供は両親、親族のみならず国家、国民にとってかけがえのない宝であり、隣人、地域、国家で見守り支援して行かなければなりません。その様な隣人、地域、国家を挙げて見守り支援する体制を構築して行くことを以て、安心して複数の子供を設けることが出来る世の中を実現して行かなければなりません！子供はかけがえのない国家、国民共有の財産であり宝であります！本運動の更なる進展を心よりご祈念申し上げます。 |
| ● 草島佳子                           | —  |
| ● 高橋大吾                           | 立ち上げ会見の動画を拝見し、その設立趣旨に同感しました。現に子育てに直面している人が全人口の中では少数派ゆえ、この活動は絶対必要であると思います。自身も今まで15年間必死に子育てしてきました。当事者だけでなく、全ての世代の人にこの問題の大変さ、深刻さを分かってもらえるよう、協力していきたいと思っています。  |
| ● 後藤幸三                           | —  |
| ● 認定特定非営利活動法人じゃんけんぼん             | 子ども・子育て市民委員会の理念、行動目標に賛同します。子どもが自由に考え、楽しみながら成長していくこと、大人はその過程を優しく見守り伴走していく社会を何としても作りたい。  |

## 子ども・子育て市民委員会 ご賛同者・応援メッセージ一覧

| お名前（敬称略）                                | 応援メッセージ   |
|---|---|
| ● 森貞述                                   | 未来への大切な贈り物です。おひとりおひとりの健やかな成長を!!委員会を応援します。   |
| ● 中島早苗<br>(認定特定非営利活動法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン) | 堀田力さんにお会いして、「子育て世代への現状の脆弱性を改善し、子育てをしやすい社会の仕組みを作りたい!」という熱い思いを伺って大変感銘を受けると同時に、まさに今の社会に足りない、必要な仕組みだと思いました。一緒に作っていく仲間になりたいと思いました。   |
| ● 富田則和                                  | —   |
| ● 倉嶋美恵子                                 | —   |
| ● 佐生綾子                                  | <p>堀田力弁護士の名前を見てすぐに応援しなければと思いました。以前保育園で保育士補助として働いていた時、わが国の保育に対する考え方を憂い「三つ子の魂百までの重要性」というエッセイを書き、賞をいただいたことがあります。この記事を読んだ日に、読売新聞の本の広告で『ママがいい!』一母子分離に拍車をかける保育政策のゆくえん—松居和著を見つけ取り寄せました。今は介護もある状態ですが、何かお手伝いができれば幸いです。</p> <p>下田の保育園で保育士補助として働いていた時、0・1・2歳を担当する中で、なぜこんな時から親から離されるのか……子どもたちが可哀想で世の中の異常さを感じていました。あれから何年もの月日が流れましたが、ますますおかしな世の中になっていると感じます。</p> |
| ● 大和田美咲<br>(ワーカーズコープ)                   | —   |